※令和４年度以降入学生用

学校番号	T2101

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	（土）英会話２	２	１～４年次	Side by Side (Prentice Hall Regents)

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業ごとにテーマを決めて、グループやペアで英語で話し合い、その結果をクラス全体に英語で報告する。
コミュニケーションの中で文法の定着をはかる。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	日常の英会話をスムーズに聞き取れるようになる。会話の聞き手として、相手の状況に応じた質問をできるようになる。	日々の生活や趣味など私的な内容について書かれた文章の意味を正確に読み取ることができる。	日常会話に加え、日々の生活や趣味についての話など、より高度な会話を行うことができる。	テーマに沿って英語で話し合い、その結果を英語で報告することができる。	会話コミュニケーションから文法を読み取り、書き取ることで文法能力を定着させる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	より繊細な表現を含む会話を行うために必要な、副詞の活用や過去進行形、未来進行形などの文法的知識や、会話の内容によって感情を込めた表現を行うために必要な技能を身につける。	レストランでの注文や仮定の話をする時、会話の相手に同情し寄り添う時など、より繊細な表現を行うために必要な知識や技能を、状況に応じて思考、判断し表現できるようにする。	より高度な日常会話を行えるようにする、という目標に向かって、主体的、意欲的に取り組むことができるようにする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

月	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
４月 ５月 ６月 ７月	①Introduction ②Foods ③Supermarket ④Restaurant ⑤Recipes ⑥Will ⑦Might ⑧Comparatives ⑨Should ⑩Superlative s ⑪Your opinion ⑫Directions ⑬Transportation ⑭Interview　Test	聞くこと	a: レストランの注文や、道をたずねられたときなど､実社会での会話の内容を正確に聞き取ることができるか。 b: 比較級や Should、最上級などが使われる文の内容を正確に聞き取ることができるか。 c: より高度な会話の習得に積極的に取り組もうとしているか。	定期考査 （リスニング） ワークシート
		読むこと	a: レストランのメニューや電車やバスの時刻表など､実社会での表記内容を正確に読み取ることができるか。 b: 比較級や Should、最上級などが使われる文の内容を正確に読み取ることができるか。 c: より高度な文章理解に積極的に取り組もうとしているか。	定期考査 （リーディング） ワークシート
		話すこと (やりとり)	a: レストランの注文や、道をたずねるときなど、実社会で用いる会話の内容を正確に話すことができるか。 b: 比較級や Should、最上級などが使われる文の内容を正確に話すことができるか。 c: より高度な会話の習得に積極的に取り組もうとしているか。	観察 発表・対話
		書くこと	a: レストランの注文や、道をたずねられたときなど､実社会での会話の内容を正確に書くことができるか。 b: 比較級や Should、最上級などが使われる文の内容を正確に書くことができるか。 c: より高度な会話の習得に積極的に取り組もうとしているか。	定期考査 （ライティング） ワークシート
７月	中間考査			
９月 10月 11月 12月 １月	①Adverbs ②If-clauses ③Superstitions ④The Blackout ⑤A bad day. ⑥Could ⑦Be able to ⑧Had to ⑨Must ⑩Home Remedies ⑪Check up ⑫Future continuous ⑬Telephone ⑭Interview Test ⑮Review	聞くこと	a: 迷信や悪い出来事、時事問題についてなど、より多様な局面での会話の内容を正確に聞き取ることができるか。 b: 副詞や過去進行形、未来進行形などが使われる文の内容を正確に聞き取ることができるか。 c: より高度な会話の習得に積極的に取り組もうとしているか。	定期考査 （リスニング） ワークシート
		読むこと	a: 迷信や悪い出来事、時事問題についてなど、より多様な局面での会話の内容を正確に読み取ることができるか。 b: 副詞や過去進行形、未来進行形などが使われる文の内容を正確に読み取ることができるか。 c: より高度な会話の習得に積極的に取り組もうとしているか。	定期考査 （リーディング） ワークシート
		話すこと (やりとり)	a: 迷信や悪い出来事、時事問題についてなど、より多様な局面での会話の内容を正確に話すことができるか。 b: 副詞や過去進行形、未来進行形などが使われる文の内容を正確に話すことができるか。 c: より高度な会話の習得に積極的に取り組もうとしているか。	観察 発表・対話
		書くこと	a: 迷信や悪い出来事、時事問題についてなど、より多様な局面での会話の内容を正確に書くことができるか。 b: 副詞や過去進行形、未来進行形などが使われる文の内容を正確に書くことができるか。 c: より高度な会話の習得に積極的に取り組もうとしているか。	定期考査 （ライティング） ワークシート
１月	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度